

一年を振り返って

刈谷市女性の会連絡協議会
会長 岸本浩子

やわらかな陽射しに心華やぐ季節となりました。ウィズコロナのもと徐々に社会が動き始めています。皆様方におかれましてはいかがお過ごしでしょうか。益々ご清栄のこととお慶び申し上げます。

女性の会として新たなスタートを切って2年目。引き続きSDGs環境保護問題に着目して、『未来の地球に向けて 私的一步を地域へ』を目標に活動を進めてまいりました。リーダー研修会や自主講座で学び考え、具体的には「段ボールコンポストによる生ごみの堆肥化の実践」「プラスチックごみ削減への取組み」をし、11月に参画したミライ刈谷2022にて発表をいたしました。2050年ゼロカーボンシティ達成を表明した刈谷市と伴走できることが嬉しく幸いです。環境問題は多岐に渡ります。未来の地球のために、未来の社会を担うこどもたちのために、今後も女性の会は一步一步弛みなく環境問題に真摯に対峙してまいります。

また、地区女性の会相互の連携と融和をはかり、様々な活動を通じて得た貴重な体験、多くの方々との出会い、信頼できる仲間が存在、どれも今後の人生において、何事にも代え難いものとなりました。

一年間、ご支援ご協力をいただきました関係各位、地域の皆様、会員の皆様に心より感謝申し上げます。ありがとうございました。

男女共同参画啓発イベント ミライ刈谷2022

11月5日(土)

「キッチンから環境問題を考える ～生ごみ・プラごみの行方～」

総合文化センターにて、女性の会が参画した環境講座が開催されました。

前半は小鹿登美氏(西三河野生生物研究会)による『知っておきたい環境の話』の講話に続き、

プラスチックごみ削減に向けて行った様々な取り組みを発表しました。

とても便利だけど、環境には優しく

ない。わかっているようで見ていなかった事実を、私たちにできる形で伝えられたと思います。

老若男女問わず参加された多くの方からご好評をいただきました。 《生活文化委員会》➤

➤後半は、生ごみから堆肥作りができる段ボールコンポストについて、武田生子氏(ナチュラル・リターンクラブ)の講義の後、女性の会での取り組みや体験談を報告いたしました。

私たちが日々の生活の中で取り組んできた活動を参加者の皆様と共有できたことは、とても有意義でした。また一人一人の環境への意識も変化し、今後の行動を考える良い機会にもなりました。



実践例の展示・紹介

《貸衣裳委員会》



健康づくり教室 11月11日(金) 「フラダンスに挑戦しよう」

フラダンススクール『カレオイエイエ』から春日井 彩由美先生と他4名の講師をお招きして開催しました。

ハワイ発祥の伝統舞踊『フラ』は、ハワイアンソングの美しい旋律に合わせてゆったりと踊るのが特徴です。実際に体験してみると、ステップを踏みながら手や腰を動かすことで体幹が鍛えられ、また穏やかな気持ちになって心と体が癒されました。

最後に先生方の笑顔あふれる美しい踊りも鑑賞でき、多様な日常から解放された楽しい教室となりました。



第三回自主講座 12月9日(金) 「風呂敷・新聞紙のエコ活用」

貸衣裳委員が『風呂敷でエコバッグ』、レクリエーション委員が『新聞紙でゴミ箱を作ろう』の講師になって皆さんにレクチャーしました。



これからは、様々な形に変幻自在な風呂敷や身近な新聞紙を日々の生活に取り入れていきたいです。

女性の会大会 2月13日(月)

総合文化センター小ホールにおいて、稲垣市長ほか多数のご来賓にご臨席賜り、3年ぶりに開催しました。はじめに『海洋ゴミ楽器集団ゴミンソク』のステージをお楽しみいただきました。



海辺や河川で拾い集めたごみから作られたとは思えない民族楽器の演奏は、優しく緩やかな海を想像させる心地よい音色でした。

続く式典で、青少年育成募金の目録贈呈や来年度の新役員紹介、その後、連絡協議会および結婚相談室・貸衣裳室の事業報告、生活

文化委員による活動事例発表等を行いました。当日は、関係各位ならびに各地区から大勢の皆様にお越しいただき、深く感謝申し上げます。



現役員による結びのご挨拶

青少年育成募金 ご報告 ～ 募金総額 924,300円 ～

皆様の温かいご支援をいただき、今年度は市内幼稚園・保育園、児童発達支援事業所合わせて40箇所へ、大型絵本・大型紙芝居などご希望に

応じてそれぞれ寄贈いたしました。ご協力下さいました地域の皆様、自治会関係者の皆様に、心より御礼申し上げます。ありがとうございました。



【刈谷市女性の会連絡協議会】

ホームページも是非ご覧ください⇒

<https://kariyashijyoseinokai.jimdofree.com/>



～ 編集後記 ～

今年度は『女性の会』でも各地区でも、いくつかの行事が3年ぶりに復活し、活気が戻ってきたようです。こんな時代だからこそ、地域の横のつながり・世代間の縦のつながりを大切にしたいものですね♪